

# 試験結果報告書

報告書No.NS190685-001

2019年4月3日発行

株式会社ウォーターデザイン 様

御依頼を受けました試料の試験結果を  
下記のとおり報告致します。

計量証明事業所 大阪府 第10124号

株式会社 総合水研究所

〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁目4番地6

Tel 072-224-3532 Fax 072-224-3257

環境分析センター

〒592-8334 堺市西区浜寺石津町中二丁目6番34号

Tel 072-243-3532 Fax 072-280-3257

環境計量士 三浦 哲也



- (依頼者) 株式会社ウォーターデザイン
- (受領年月日) 2019年3月7日
- (受付方法) 郵送
- (件名) 浸出試験
- (試料名) UFB DUAL WF-20C3WD
- (製品の種別) 配管途中に設置される給水用具
- (浸出試験方法) JIS S 3200-7 :2004「水道用器具-浸出性能試験方法」  
JIS S 3200-7 :2010「水道用器具-浸出性能試験方法」(追補2)
- (試験条件) 浸出液設定温度:23±1℃  
浸出時間:16時間  
コンディショニングあり
- (洗浄日) 2019年3月11日
- (コンディショニング期間) 2019年3月11日 ~ 2019年3月25日
- (試料液採取日) 2019年3月26日
- (分析方法) 別表に示します。
- (分析結果) 別表に示します。

(浸出液の水質)

分析項目	浸出液の水質	調整濃度範囲	分析方法
pH (pH)	7.0(23℃)	7.0±0.1	ガラス電極法
硬度 (mg/L)	45	45±5	滴定法
アルカリ度 (mg/L)	37	35±5	滴定法
残留塩素 (mg/L)	0.3	0.3±0.1	吸光光度法





【分析結果】

試料名：UFB DUAL WF-20C3WD

分析項目	空試験	分析結果	報告値 (補正值) ※1	判定基準 ※3	分析方法
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	0.0003 未満	0.0003 未満	0.0003 未満	0.003以下	ICP-MS法
鉛及びその化合物 (mg/L)	0.001 未満	0.002	0.001 未満	0.01以下	ICP-MS法
六価クロム化合物 (mg/L)	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満	0.05以下	ICP-MS法
亜鉛及びその化合物 (mg/L)	0.05 未満	0.05 未満	0.05 未満	1.0以下	ICP-MS法
鉄及びその化合物 (mg/L)	0.03 未満	0.03 未満	0.03 未満	0.3以下	ICP法
銅及びその化合物 (mg/L)	0.05 未満	0.05 未満	0.05 未満	1.0以下	ICP-MS法
有機物(全有機炭素(TOC)の量) (mg/L)	0.3 未満	0.9	0.3 未満	3以下	全有機炭素計測定法
味 (-)	異常なし	異常なし	異常なし ※2	異常でないこと	官能法
臭気 (-)	異常なし	異常なし	異常なし ※2	異常でないこと	官能法
色度 (度)	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	5以下	透過光測定法
濁度 (度)	0.1 未満	0.1 未満	0.1 未満	2以下	積分球式光電光度法

※1 供試器具の分析結果に対して、以下の補正計算により報告値(補正值)を算出した。

$$\rho B = 0.04 \times C'$$

$\rho B$  : 評価対象器具の補正值(溶出濃度) (mg/L又は度)

$C'$  : 供試器具の分析結果 (mg/L又は度)

※2 臭気及び味については補正はなし。

※3 給水装置の構造及び材質の基準に関する省令 平成九年三月十九日厚生省令第十四号 別表第一 末端以外の給水用具又は給水管



# 認 証 書

給水器具等認証業務規程に基づく検査の結果、認証の要件に適合しているものと認められますので認証します

認証書番号： W077-11004-237

発行日： 2020-04-01

認証取得者： 株式会社 ウォーターデザイン  
東京都足立区足立4-17-20-606

製品名： 継手類

製品の型番： 認証書付属書による

製造工場等： W077-103  
株式会社 村井水栓製作所  
大阪府大阪市生野区桃谷3-17-9

性能項目：

・水道法第16条に基づく給水装置の構造及び材質の基準に関する省令  
〔平成9年3月19日厚生省令第14号：令和2年3月25日厚生労働省令第38号（最終改正）〕

- 耐圧性能       浸出性能       耐寒性能       水撃限界性能  
 逆流防止性能       負圧破壊性能       耐久性能

認証の方式：

- 自社検査方式       製品ロット検査方式

一般財団法人 電気安全環境研究所  
理事長 薦田 康久

